

## 式辞

宮城・岩手など東北の人々は、蔵王の山並みを仰ぎ見て生きてこられました。その敬虔な気持ちは、斎藤茂吉が、

陸奥(みちのく)をふたわけさまに聳えたまう蔵王の山の雲の中に立つ

と、蔵王を「聳え立つ山」ではなく「聳えたまう山」と歌ったことでよくわかります。

その蔵王が千年も二千年も見守ってきたふもとの村や町を、大地震が襲い、家々が津波に飲み込まれ、多くの方が災害をうけました。悲しみに耐えません。

さきほど、入学式を開式するにあたり、皆様とご一緒に、犠牲者の方々のご冥福を祈り黙祷を捧げ、そして、一刻も早い復旧・復興を願いました。

その思いを胸にしっかりと刻み込んだ上で、本日の入学式を進めさせていただきます。

ご入学の皆様、おめでとうございます。ご家族と関係者の皆様方、お祝い申し上げます。皆様方が大事にご養育なされたご子息ご息女が立派に成長され、本日入学式を迎えています。本当におめでとうございます。

湯崎英彦県知事、林正夫県議会議長をはじめ、ご来賓の方々におかれましては、ご多忙のなか、本学の式典にわざわざご光臨賜り感謝いたしております。そして、本学関係者ととともに、いつも変わらぬご支援に厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

さきほど、一刻も早い復旧・復興をと申し上げましたが、今回の災害の広さと深さは、地震と津波だけでも未曾有の規模であり、それに、まだ予断を許さない原子力発電所による災害が加わり、深刻さを見せています。

これには、国をあげて取り組む体制が整いつつありますが、それに世界の各国が協力を申し出てくださっています。それらの国のなかには、「自分たちが大災害を受けたときに、日本が支援してくれた、今度は我々が応援する番だ」と言って協力してくださるところもあります。実は、今年の1月11日、湯崎県知事は、本学の本部キャンパスで1年生対象にご講義をなさってくださいましたが、その時、知事は「情けは人の為ならずですよ」とおっしゃいました。どうか、社会のために働く気持ちをはぐくんでくださいといわれたのです。本学の学生達がこのお話をお聞きしたわずか2カ月後に、私たちはこれを実感したのです。そればかりではありません。世界の方々は、私たちが過去になにか支援して差し上げたということとなど関係なく、あちらでもこちらでも、先方から暖かい支援をしてくださっていることは、皆様も新聞などでよくご存じでしょう。上海の中学生有志10人が、日本語で「わたしたちは一緒に頑張りましょう」と書いた手紙とともに、義援金を上海の日本総領事に届けてくださり、これを含めて、上海での支援件数が3月25日までに557件、総額1億2千5百万円に達しているそうです。また「パリでも、台湾等々でも海外で暮らす日本人の多くは、現地の人々から暖かい気遣いをうけ驚き、「外国の人々が大災害に遭ったとき、私たちは同じ言葉をかけてきたらどうか」と自問しているという報道を見ます。未

曾有大災害は、哀しみに耐えませんが、しかし、こうした支援の絆が強く大きく見えてきているのは不幸の中にも希望の光を見る思いがします。

ところで、復旧・復興を支援し、さらなる発展への貢献を考えると、本学4学部11学科と大学院の教育・研究は、きっちりとそれに対応しています。対象の地域が東北地方であれ、広島であれ、また、最近大地震や津波のあった、インドネシアやチリや四川省やニュージーランド等々であれ、本学の学部と大学院を総合すれば、自然環境を修復・保全し、異文化を理解尊重し、経済的豊かさや高い文化を継承し、人々の健康で幸せな生活を作り上げ維持することに、確実に貢献できるのです。

したがって、社会に貢献しようと皆様が思われるなら、しっかりと本学で学んでください。いますぐ、東北の方々の復興に貢献したいと急がれるのであれば、その志も貴重なことですから、ボランティアやその他で今皆様にできることはなさっていただきながら、しかし、しっかりと、皆様が専門となさる学業に真剣に取り組んでいただきたいと思います。本学での学業が成就すれば、深い高度な専門知識と行き届いた技術・技能で、高度な質の大きな貢献を社会にしていただけようになります。

大学での教育は高等教育です。それは、既存の知識技術を身につけてそれを使えるようにするだけの教育ではありません。世界の最先端の知識のなかから、問題解決に最適なものを選び出し、さらにそれをそのまま適用するのではなく、クリエイティブに適用して問題を解決していくのです。現場の責任者として大災害に直面したとき、相談できる人間も時間も限られています。このとき、大学で身につけた高度専門知識と創造的問題解決力と、そして、実は決断力が問われます。決断力は度胸ではありません。高度な専門知識人としての自信が決断力を支えます。本学では卒業論文を必須にしておりますから、問題の創造的解決を、全学生が経験します。そして優れた卒業論文を書き自信がつくはずで。

この指導には、教員の研究力が高い必要がありますが、大学の研究力を示すとされる科学研究費補助金の採択でみますと、本学は中四国九州沖縄の申請時点で全部で22(本年4月では2大学増の24)の公立大学のなかで、採択件数は3年連続トップです。教育につきましては、文部科学省が優れた教育的取り組みを選定して予算をつけるプログラムには、本学は4学部全てが選定されており、総件数は6件になります。さらに、教育・研究を背景に行われる地域貢献については、日経グローバルが調査していますが、それによりますと、全国約770の大学のなかで本学は11位となっています。ですから、皆様が、創造的問題解決力を優れた教員から学べ、地域貢献も自信をもって行えるようになるはずで。実際、社会が本学卒業生へ寄せる期待は高く、就職は、今年は大変厳しいといわれていますが、本学卒業生の就職率96.9%です。

社会は皆様に期待しています。どうか、本学でしっかりと学び、大きく育ち、決断力をもって社会に貢献できる力を身につけてください。

今回の災害から日本が立ち直るには、おそらくは10年はかかるのではないかと思います。皆様の4年の勉学と卒業を社会は待っています。そのときは皆様の出番です。大きな力を身につけた皆様と、多くの方が協力すれば必ず日本は立ち直れますし、東北地方も復興できます。

そして、人々の元気な暮らしがもどり、蔵王に、かかっている雲もはれ、今回支援して下さった世界の方々に、青空に聳えたもう蔵王をみていただけでしょう。

万国の人来り見よ 雲はるる 蔵王の山の その全けきを

斎藤茂吉

万国の人来り見よ 雲はるる 蔵王の山の その全けきを

平成23年4月5日

県立広島大学学長

赤 岡 功